

I 沿 革

宮城県教育研修センター

- | | | | |
|---------------|--|-------------------------|--|
| 昭和 23. 10. 23 | 宮城県教育研究所規定公布 | 昭和 61. 4. 1 | 第9代所長 氏家和典 就任 |
| " 24. 2. 25 | 宮城県教育研究所開所式 | " 62. 4. 1 | 第10代所長 山形哲朗 就任 |
| " 27. 4. 1 | 長期研究員制度設置 | 平成 元. 3. 14 | 創立40周年記念碑建立 |
| " 40. 5. 31 | 理科教育研修所設置条例公布 | 4. 1 | 第11代所長 佐藤宏郎 就任 |
| 8. 1 | 宮城県理科教育センター開所 | " 3. 4. 1 | 第12代所長 田中幹夫 就任 |
| " 43. 3. 27 | 教育研修所条例公布 | | 教育相談部 第2科分離独立
(宮城県特殊教育センター) |
| 3. 31 | 宮城県教育研究所並びに宮城県理科
教育センター廃止 | " 4. 4. 1 | 第13代所長 荒 環 就任 |
| 4. 1 | 宮城県教育研修センター設置
総務課及び第一部を旧宮城県教育研究
所に、第二部を旧宮城県理科教育
センターに置く。 | " 6. 4. 1 | 第14代所長 高橋義之 就任 |
| 4. 1 | 初代所長 駒板泰一 就任 | " 8. 4. 1 | 第15代所長 佐藤健仁 就任 |
| 4. 10 | 宮城県教育研修センター開所式 | " 9. 4. 1 | 宮城県教育情報ネットワーク
(A O B A - N E T) 運用開始 |
| 6. 6 | 科学巡回車(なかよし号)就業 | " 10. 2. 1 | 「宮城県研修体系構想」のまとめ |
| " 44. 3. 27 | 教育研修センター青葉山庁舎に移転 | 4. 1 | 第16代所長 葛西春雄 就任 |
| 4. 1 | 社会教育・教育相談室を設置 | 10. 23 | 創立50周年記念式典挙行 |
| " 45. 2. 28 | 教育研修センター新庁舎落成式 | 11. 2 | 宮城県不登校相談センター開設 |
| 3. 25 | 付帯設備一部竣工
人工気象装置, 温室, 水槽, 薬品倉庫など | " 11. 4. 1 | 組織編成替えにより, 総務班, 教職
研修班, 教科研修班, 教育相談班,
情報教育班の5班制となる。
宮城県学習情報ネットワーク
(みやぎS W A N) 運用開始・支援 |
| 4. 1 | 第2代所長 伊藤英造 就任 | 6. 30 | 衛星通信設備装置設置 |
| 8. 6 | 岩石園設置 | " 12. 4. 1 | 第17代所長 舟越總真 就任 |
| 9. 25 | 天体座標骨格構造設置 | " 13. 4. 1 | 第18代所長 高橋直見 就任 |
| " 47. 3. 25 | 岩石鉱物薄片制作室竣工 | " 15. 4. 1 | 特別研修班の設置により, 6班制と
なる。
宮城県新学習情報ネットワーク(新
みやぎS W A N) 運用開始・支援 |
| 情報処理教育センター竣工 | | 6. 30 | 衛星通信設備装置設置 |
| 4. 1 | 情報処理教育部の新設 | " 12. 4. 1 | 第17代所長 舟越總真 就任 |
| " 48. 3. 14 | 宿泊棟竣工 | " 13. 4. 1 | 第18代所長 高橋直見 就任 |
| " 49. 4. 1 | 第3代所長 高橋 章 就任 | " 15. 4. 1 | 特別研修班の設置により, 6班制と
なる。
宮城県新学習情報ネットワーク(新
みやぎS W A N) 運用開始・支援 |
| " 50. 4. 1 | 第4代所長 青木功二 就任 | " 16. 4. 1 | 第19代所長 矢吹隆志 就任 |
| " 52. 4. 1 | 研修第一部の分掌内容の変更, 図書
資料室の新設 | 教科研修班を解消し, 企画研究班を
設置 | |
| 8. 23 | 科学巡回車(なかよし号)更新 | " 17. 1. 31 | 科学巡回車(なかよし号)更新 |
| " 53. 3. 31 | 美術研修棟竣工 | " 17. 4. 1 | 第20代所長 門脇啓一 就任 |
| 4. 1 | 第5代所長 鎌本武男 就任 | " 18. 9. 1 | みやぎ先生ひろば運用開始 |
| " 54. 4. 1 | 第6代所長 柏 信一 就任 | " 19. 4. 1 | 第21代所長 庄司恒一 就任 |
| " 55. 8. 25 | 情報処理教育部電子計算機組織変更 | " 20. 4. 1 | 第22代所長 鈴木信也 就任 |
| 9. 27 | 創立30周年記念式典挙行 | " 21. 4. 1 | 第23代所長 齋藤公子 就任 |
| " 56. 4. 1 | 第7代所長 櫻井忠良 就任 | " 22. 11. 27 | 「宮城県教育・福祉複合施設整備事業」
起工式 |
| " 58. 4. 1 | 教育庁各課所管の教員研修の一元化
を図る。研修事業数83となる。機構
改革に伴い, 総務課, 教職研修部,
教科研修部, 教育相談部及び教育資
料室の1課3部1室制となる。 | " 23. 4. 1 | 第24代所長 渡邊幸雄 就任 |
| " 59. 4. 1 | 第8代所長 小松正文 就任 | " 24. 4. 1 | 第25代所長 石上正敏 就任 |
| 研修事業数107となる。 | | " 25. 3. 31 | 宮城県教育研修センター閉所 |
| " 12. 22 | 「宮城県教員研修体系の構想」の策定 | | |

宮城県特別支援教育センター

- 昭和 63. 4. 19 (仮称) 特殊教育センター基本構想
策定委員会設置
- 平成 元. 5. 2 (仮称) 特殊教育センター設置検討
委員会設置
- 〃 2. 7. 12 (仮称) 特殊教育センター建設着工
- 〃 3. 3. 20 宮城県特殊教育センター条例(平成
3年宮城県条例第21号) 制定
宮城県教育委員会行政組織規則(昭
和41年教育委員会規則第4号)の一部
改正
- 〃 3. 4. 1 宮城県特殊教育センター開設(宮城県
自治会館内に仮事務所設置)
初代所長 佐藤 勉 就任
- 〃 3. 6. 25 仙台市泉区南中山に移転
- 〃 3. 11. 13 宮城県特殊教育センター落成記念式典
- 〃 4. 4. 1 教育部に相談科及び研修科を新設
- 〃 5. 4. 1 第2代所長 遊佐久雄 就任
- 〃 7. 4. 1 第3代所長 千葉捷郎 就任
- 〃 7. 9. 28 第19回全国特殊教育センター協議会
～29 総会研究協議会「宮城大会」開催

- 平成 9. 4. 1 第4代所長 太田俊郎 就任
- 〃 11. 4. 1 第5代所長 高橋八義 就任
相談科及び研修科を廃止し, 総務班及び
教育班に組織変更
- 〃 13. 4. 1 第6代所長 秋山和徳 就任
- 〃 13. 11. 13 創立十周年記念事業
- 〃 14. 4. 1 第7代所長 曾根 宏 就任
- 〃 16. 4. 1 第8代所長 遠藤雄三 就任
総務班を廃止し, 庶務担当に組織変更
- 〃 18. 4. 1 第9代所長 勝倉成紀 就任
- 〃 18. 12. 19 宮城県特殊教育センター条例の一部
改正
宮城県教育委員会行政組織規則の一部
改正
- 〃 19. 4. 1 宮城県特別支援教育センターへ名称
変更
- 〃 20. 4. 1 第10代所長 菊池 健 就任
- 〃 21. 4. 1 第11代所長 辻 誠一 就任
- 〃 24. 4. 1 第12代所長 澁谷榮昭 就任
- 〃 25. 3. 31 宮城県特別支援教育センター閉所

宮城県総合教育センター

- 平成 17. 4. 1 新センター構想検討委員会を設置
- 〃 22. 11. 27 「宮城県教育・福祉複合施設整備事業」
起工式
- 〃 24. 12. 10 総合教育センター条例(平成24年宮城県
条例第71号) 公布
- 〃 25. 4. 1 宮城県総合教育センター(宮城県教育
研修センターと宮城県特別支援教育セ
ンターを統合) 設置
- 〃 4. 1 初代所長 石上正敏 就任
- 〃 4. 9 宮城県総合教育センター開所式
- 〃 26. 4. 1 第2代所長 阿部恒幸 就任
- 〃 28. 4. 1 第3代所長 小林裕介 就任